

■4月7日（火） <人の力を信じる経営>

田村 次朗（たむら じろう）

慶應義塾大学法学部教授

ハーバード大学国際交渉学プログラム・インターナショナル・アカデミック・アドバイザー

「三方よし」の対話力～問題解決のための戦略的交渉学入門～



ハーバード大学ロー・スクール修士課程、慶應義塾大学大学院法学研究科民事法学専攻博士課程修了。各省庁などの委員を務めるとともに、日米通商交渉、WTO（世界貿易機関）交渉、ハーバード大学国際交渉学プログラムのインターナショナル・アカデミック・アドバイザー、ダボス会議（世界経済フォーラム）の「交渉と紛争解決」委員会の委員を務める等、最前線における国際交渉の活躍経験もある。またその一方で、実務教育としての「交渉学」の開発に取り組んでいる。

■4月10日（金） <人の力を信じる経営>

唐池 恒二（からいけ こうじ）

九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長

「夢みる力が「氣」をつくる」



1953年生まれ。77年京都大学法学部卒業、日本国有鉄道入社。87年国鉄分割民営化に伴い、九州旅客鉄道（JR九州）に入社。1995年流通事業本部 外食事業部長として、最大8億円の赤字からの黒字化に成功。その後、外食事業を分社化したJR九州フードサービスの社長、九州旅客鉄道（株）取締役 営業部長、同社常務取締役 経営企画部長、同社代表取締役専務 総合企画本部長を歴任した後、2009年に代表取締役社長に就任。14年より現職。なつ星 in 九州の立役者。

■4月14日（火） <極人に聞く>

ヤマザキマリ

漫画家

「辺境のない生き方」



東京都出身。幼少は北海道千歳市で過ごし、14歳の時、母親に勧められてドイツとフランスを一人旅する。17歳でイタリアに渡り、フィレンツェの国立アカデミア美術学院入学。美術史・油絵を専攻。当時のイタリア暮らしを綴ったエッセーで漫画家としてデビュー後、比較文学を研究するイタリア人研究者との結婚を機に、シリア、ポルトガル、アメリカ各地での生活を経て現在はイタリア在住。2010年に古代ローマを舞台にした漫画「テルマエ・ロマエ」で第2回漫画大賞受賞。

■4月17日（金） <技術と戦略が拓く近未来>

山田 英夫（やまだ ひでお）

早稲田大学ビジネススクール 教授

「競争しない競争戦略 ～ 積極的な非競争のすすめ ～ 」



慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了（MBA）後、（株）三菱総合研究所で、大企業の事業領域策定のコンサルティングに従事され、1989年早稲田大学に移籍。現在に至る。専門は競争戦略、ビジネスモデル。アステラス製薬、NECの社外監査役を歴任。慶應MCCでは、「経営戦略—ビジネスモデルから構想力を学ぶ」のビジネスプログラムにも登壇されており、山田先生の柔らかな口調での的確な指導は定評がある。